



## Q. 月経痛がひどいのですが どうしたらいいですか？

回答：市立貝塚病院  
診療局長 兼 産婦人科主任部長

横井 猛 医師



**A.** 月経痛に悩む女性は多く、そのために学校や仕事にも行けないという人もいます。これは月経困難症といわれる病態で、子宮の収縮が過剰になって痛みがでる機能性と子宮内膜症や子宮筋腫などの疾患による器質性に分けられます。

### 月経痛について

最近、月経痛はもちろ

生します。また不妊症の大きな原因の一つと考えられ、中には悪性の病気に発展する方もおられます。ですからできるだけ早く月経困難症の原因を精査して子宮内膜症を予防していくことが大切です。

機能性月

経困難症であつても放つ

をお過ごしいた

ておくと将来、子宮内膜症が増加してくるものが

ん過多月経、月経前の様々な症状（PMS）、子宮内膜症の治療に様々なホルモン治療が用いら

気軽に産婦人科を受診して相談されることをお勧め

わかってきました。子宮内膜症は子宮内膜に似た組織が卵巣や腹膜などに発生して炎症や癒着を起こす病気で、ひどい月経痛や下腹痛、腰痛といった症状が発

れ、その有用性がわかってきました。今まで我慢していた月経痛が、低用量ピルやプロゲステンなどのホルモン治療により劇的に薬にのり生活の質

ずは我慢せずにおこなうべきです。月経痛はもちろ

るべきです。また不妊症の大きな原因の一つと考えられ、中には悪性の病気に発展する方もおられます。ですからできるだけ早く月経困難症の原因を精査して子宮内膜症を予防して

いくことが大切です。

市立貝塚病院  
（貝塚市堀3-10-20）  
TEL 072-4222-5805  
<http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/>